

## バイオディーゼル燃料の取組み事例紹介

事例の名称	燃料由来のCO <sub>2</sub> を見える化
実施主体	株式会社リバスタ
内容	現場の燃料購入データからCO <sub>2</sub> を可視化

### 【概要】

建設現場の購買燃料データを基にCO<sub>2</sub>排出量を効率的に算定する**業界初** (※) のクラウドサービス「TansoMiru (タンソミル) 燃料」を提供しています。これにより、建設現場の建設重機や荷役運搬機械によるCO<sub>2</sub>排出量を可視化します。

※購買燃料データを基にしたCO<sub>2</sub>排出量算定サービスにおいて、当社調べ (2025年12月4日現在)

<https://www.tansomiru.jp/spec/energy/>

### 【実績】

2024年5月からの実証実験には、大手ゼネコンを含む元請会社17社、燃料配送会社25社が参加し、2,000件以上のデータ連携を実現。本実証実験を経て、2025年12月に「TansoMiru燃料」の正式提供を開始しました。

### 【その他特徴・効果など】

- 提供データの価値創出：これまで燃料配送会社が無償提供していた給油実績データは、提供データ量に応じ金銭的価値を付与し収集、元請会社へ提供するビジネスモデルとしています。
- 脱炭素の促進：燃料配送会社の取扱油種（バイオディーゼル燃料・GTL燃料など）や配送可能エリアを可視化し、建設現場への環境配慮型燃料の普及を支援します。

## 写真・概要図など

### 「TansoMiru 燃料」サービスイメージ図



### 「TansoMiru 燃料」サービスの特徴



データ入力するだけ、あとは全部おまかせ。

建設業界特化型のCO<sub>2</sub>算定サービス

**「TansoMiru (タンソミル) 」**

➤ サービス概要はこちら

<https://www.tansomiru.jp/>